

ブリヂストンタイヤ

カラーリングタイヤを発表

先月、幕張メッセで開催されていたカスタムカーの祭典「東京オートサロン2012 with NAPAC」。



ブリヂストンのブースに展示されたのは、カラーリングタイヤ!

今までタイヤは黒と決まっていた。4駆用タイヤのサイド部にホワイトレターを施したタイヤはあったもののその部分は白いゴムを採用していて、これまでは安全性の問題で、タイヤへの印刷ができなかったタイヤの世界。



ブリヂストンは専用の樹脂とインクを開発し、タイヤウォールに新開発の樹脂を使ったタイヤならば、自由にカラー印刷ができる技術を開発したそうです。

将来的には、顧客自身がオリジナルデザインや写真などをタイヤサイド部に印刷し、不要になった場合はデザインを落として新たに印刷を施すという、新しいビジネスモデルの展開も検討しているそうです。

「クルマのオシャレは足元から」を根本から変える開発ですね。



お正月に花が咲く〜???

桜と言えば春咲く花。ところがフルーツ王国・山形には、お正月に咲く不思議な桜があるそうです。



支那桜桃と彼岸桜を掛け合わせて作られた品種で、江戸時代、江戸城に生花を納めていた花木商が「冬に花を咲かせる」手法を編み出したと言われています。

山形県の、夏から秋にかけて昼夜の気温差が大きい独特の気候風土が、他には見られない充実した花芽を育て、均整のとれた美しい花を咲かせるそうです。

今年は、日本海側で、4メートルもの積雪を記録し、ご高齢の方は屋根の雪下ろしも出来ず、下ろしても処理する場もなく、道路は閉鎖され、買い物もできず、灯油の配達もなく、医者にも行けず、雪の為に多くの人命と財産が失われました。

「冬来りなば春遠からじ」。日本国民が、今年ほど、春の到来を待ち詫びている年もないのではと思います。

梅が開花して、ヒヤシンスが咲いて、桜前線ニュースを早く早く聞きたいものですね。花粉症の皆様にとっては、辛い時期に突入ですね。インフルエンザが流行しますので、季節の変わり目ご自愛ください!

二月十四日は
バレンタインデー

「広辞苑」(岩波書店)によると、バレンタインとは、二六九九年ころ殉教したローマの司祭の名前だそうです。

本来、チョコレットと聖バレンタインデーは何の関係もなく、女性に配り、男性が貰った数で一喜一憂するのは日本だけの特異現象だそうです。

今ではおなじみの板チョコレットを考案したのはスイスの菓子職人で一八七六年のことらしく、日本人でおそらく最初にチョコレットを食べたのは、明治六年(一八七三)、ヨーロッパに使節団として派遣されていた岩倉具視一行とみられ、リヨンで生チョコレットを試食した記録が残っているそうです。

日本で板チョコが本格的に発売されるようになったのは、大正七年(一九一八)、森永製菓の創業者、森永太郎氏によってだそうです。

コーヒー一杯五銭の当時、板チョコは、一枚十五銭だったそうですから、随分高価なものでしたね。



ロータス林のわくわく通信



24年2月13日発行

なっちゃんのおすすぬ映画「山本五十六」

1月に封切りされた映画「山本五十六」を観ました。「五十六」。とっても変わった名前ですね。



やってみせ
褒めて聞かせて
やらせてみ
讚めてやらねば
人は動かぬ
山本五十六

お父様が50歳の時にできた6番目の子どもだったそうです。シンプルな名付け方法です! 主役の第二次世界大戦・連合艦隊司令長官・山本五十六さんを大好きな役所広司さんが演じています。「山本五十六」さんは、世界的視野が広く、穏健派で、強固に三国同盟締結に反対し、なんとか米軍の講和の道を探り続けた信念の人であったそうです。

しかし、時流は容赦なく戦争へと突き進み、五十六さんは、真珠湾攻撃、ミッドナイト作戦などで艦隊を指揮せねばならないお役に...

アメリカから見ると、ピン・ラディンさんと同じく憎きテロリストと映っていたかもしれないですね。無責任極まりない政治家や情報操作を繰り返す報道の体制は今も昔も全く変わってなくて、国民一人一人がよく見て聞いて感じ行動しないと、国はよからぬ方向に向いて行く恐ろしい例としても、日本人は見ておく必要があると感じる作品でした。

NewFace★「岡中一也です」

先月入社した新入社員を紹介させていただきます。田中君は昭和59年10月生まれの満27歳、板野工業短期大学自動車工業学科卒。

高校卒業後、働きながら大学入学費用を貯め、途中足りなくなって奨学金をもらいながらバイトをしながら資格を取り卒業した苦勞人です。

昨年末に、勤めていた会社が閉鎖することになり、弊社とお取引のある企業様からご紹介いただきました。

やる気満々のNew Faceです。お客様の所にお伺いしましたら宜しくお願ひ致します。



軽自動車規格を廃止い〜?

TPPの貿易交渉に対し、アメリカの自動車政策評議会がまとめた意見には驚きました。

内容は、アメリカはマーケットに対し45%以上の580万台の車を輸入しているのに対し、日本が2010年に世界各国から輸入した車は、国内の自動車マーケット470万台に対し、たった4.5%の22万5千台!

アメリカは1世紀以上の間日本で商売し、1930年の初期には、日本政府が輸入を奨励し、日本マーケットの90%に及んだのに、現在ではビッグスリーの取引は2%のレベルに下がっています。

日本政府の円安誘導政策、マーケットの30%以上を販売する「軽」という優先的な待遇、燃料節税率への優遇報酬制度について不満タラタラです。日本でアメ車が売れないのは日本にしかない不透明な規格で優遇策をとっているからだと言わんばかり。日本の政府は、軽自動車枠を廃止して税収拡大を図りたい、自社生産の軽を持っていない大手メーカーは、軽自動車規格廃止に大賛成だと思います。

ここは政治の思惑、メーカーの力量で、意外と早く軽規格廃止が決まるかもしれないと感じた業界関連情報でした。

お肌フルン HBコラーゲン・キレイ

置き薬の「布亀」さんが、「今まで美容の為にコラーゲンを豊富に摂取できるスッポンを食していた方が、これを飲みはじめたら『もうスッポンを食べに行く必要がない』と継続購入してくれているんです」と、勧めてくれた健康ドリンク、HBコラーゲン・キレイを購入し飲んでみました!

「お肌、プルプルです」
1箱10本入りで2730円、1本273円の計算で、3日に1本飲めば効果抜群! 嘘みたいな話ですよ。コラーゲンの入った商品は、たくさん種類があると思いますので、ご自分に合った製品を見つけていつまでも若さを保ってたいですね!



株式会社 林自動車
本社 徳島市北佐古二番町 4-44 日・祝日定休
TEL088-631-6685 FAX088-631-5151
国道店 徳島市佐古二番町 7-7 火曜定休
TEL088-623-0884 FAX088-623-0885
社長ブログも覗いてみてね
<http://www.lotas-hayashi.co.jp>

